三調政連ニュース　No.07－03

（発行） 令和７年８月20日　幹事長　中野　久生

三重県議会　新政みえ「県政団体懇談会」 開催

令和７年８月 19 日（火）三重県議会議事堂会議室において、「令和８年度予算政策要望」のヒアリングを兼ねた「県政団体懇談会」が開催されました。

三重県土地家屋調査士政治連盟からは神戸会長、山本副会長、伊藤副会長、幹事長中野の 4 名が出席し、衆議院議員福森和歌子議員、三重県議会会派新政みえの舟橋裕幸議員（津市）、杉本熊野議員（津市）、中瀬古初美議員（松阪市）、喜田健児議員（松阪市）、廣耕太郎議員（伊勢市）、世古明議員（伊勢市）と別紙の「要望書」に基づく懇談を行いました。猛暑の中、質問、意見多数の県政懇談会でした。

別紙記載の要望事項に関しては、11月頃に回答をいただけると聞いておりますので、また報告させていただきます。



要望書

団体名　三重県土地家屋調査士政治連盟

１、各市町における地籍調査事業の推進と予算・人員の確保について要望します。

国土交通省ホームページによりますと県内の事業進捗率は令和６年度末時点（令和７年６月調査）で１０％であります（全国の下から２番目、大阪府と同順位)。過去３年同じ進捗率のままです。４市町が微増でＵＰしていますが、成果に結びつけるのが困難な状況であります。三重県地籍調査状況マップを参考までに添付します。

２、狭あい道路解消に向けた事業の推進を要望します。

平成２１年度に創設された「狭あい道路整備等促進事業」に基づき、県内１３市町で事業が推進されていますが、更なる事業実施市町の拡大と予算の確保を要望します。

３、　境界立会において、隣接土地所有者の立会義務化の法制化を要望します。

法務局地図作成事業や地籍調査事業はもとより、民間での境界立会の際にも隣接土地所有者の立会義務化の法制化を強く要望します。

４、道路内民有地（未登記道路）解消のための処理につき、引き続き予算化を含めた取組を要望します。

境界立会時に判明することが多い道路内民有地（未登記道路部分）の処理について、測量費用や分筆登記の費用の全額とは言わないまでも、一部でも助成頂ける様要望します。

５、官公署の保有する諸資料について、早急に電子データ化され、開示請求が可能となるよう要望します。

過去の測量情報等や境界確定情報等、早急に電子データ化され、開示請求が可能となります様要望します。

６、所有者不明土地・建物管理人、管理不全土地・建物管理人制度に関し、官公署が申立人になる場合、是非とも土地家屋調査士を活用頂くよう要望します。

裁判所に土地家屋調査士会が管理人を推薦した案件が、２件目もほぼ終了する段階です。官公署が申立人になる場合には、是非とも公嘱協会を介して土地家屋調査士を活用されることを要望します。

地籍調査への着手の状況

参考

現在、多くの市町村で地籍調査は実施されていますが、その一方でいまだに調査未着手の市町村も全体の6%あります。また、過去には地籍調査を実施していたものの、現在は様々な理由から調査を休止している市町村も12%あり、全体の約2割の市町村では、地籍調査が行われていません。

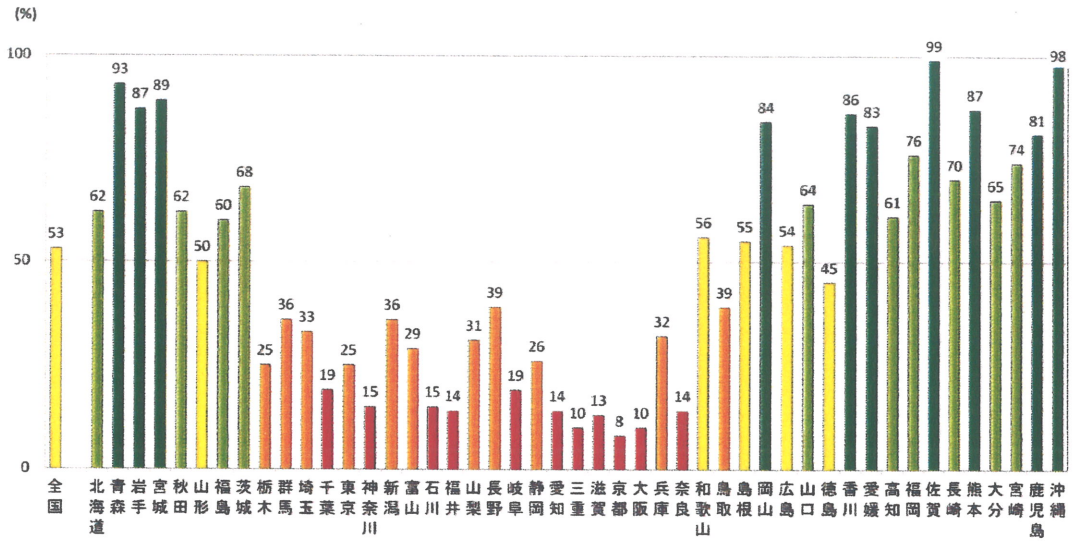
着手類型	市町村数	割合(%)
完了	608	35
実施中	821	47
休止中	209	12
未着手	103	6
合計	1,741	–

※数値はいずれも、令和６年度末時点。（令和７年６月調べ）

※計数は、それぞれ四捨五入によっているので合計及び比率は一致しない場合もある。

地域ごとの実施状況

全国の地籍調査の実施状況は、地域間の進捗の差が大きくなっています。北海道、東北、九州の各地方では調査が比較的進んでいますが、関東、中部、北陸、近畿の各地方では大幅に遅れている府県があります。

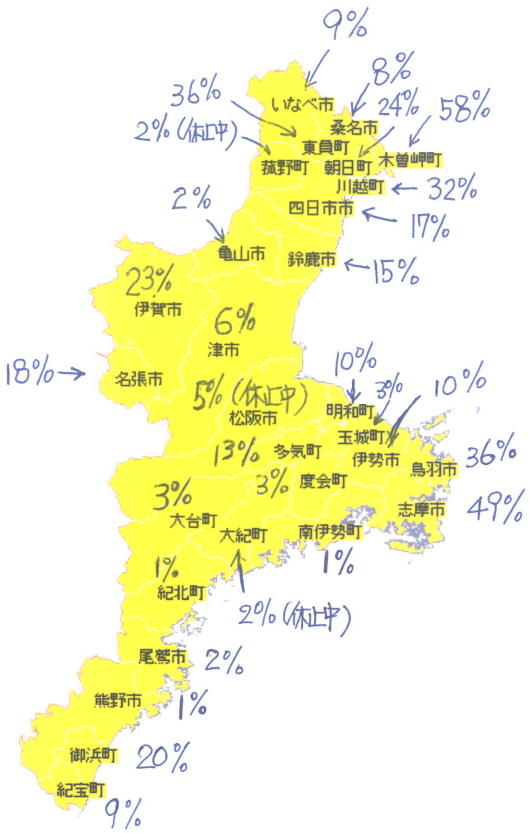


地籍調査進捗率(令和６年度末時点、令和７年６月調べ)

参考

（令和7年度 6月時点）

地籍調査状況マップ 三重県



県単位の地籍調査状況マップはこちら

前のページへ戻る

Copyright(C) Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism 2016 All rights reserved.

参考

現在、多くの市町村で地籍調査は実施されていますが、その一方でいまだに調査未着手の市町村も全体の6%あります。また、過去には地籍調査を実施していたものの、現在は様々な理由から調査を休止している市町村も12%あり、全体の約2割の市町村では、地籍調査が行われていません。

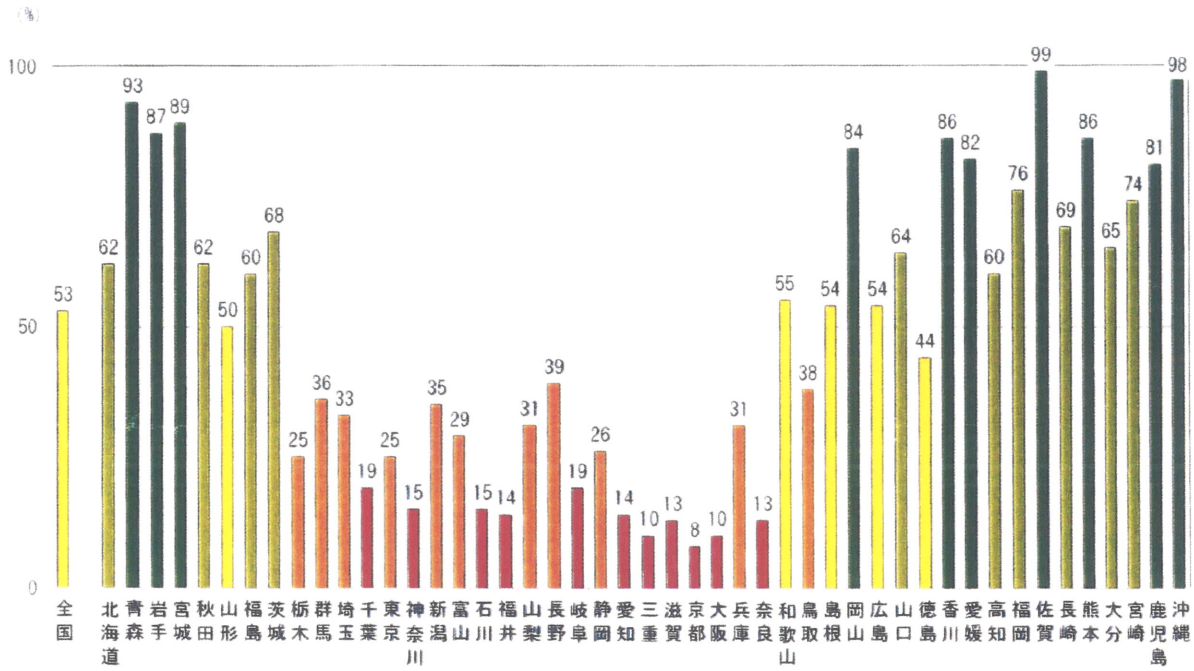
着手類型	市町村数	割合(%)
完了	599	34
実施中	818	47
休止中	215	12
未着手	109	6
合計	1,741	–

※数値はいずれも、令和５年度末時点。（令和６年６月調べ）

※計数は、それぞれ四捨五入によっているので合計及び比率は一致しない場合もある。

地域ごとの実施状況

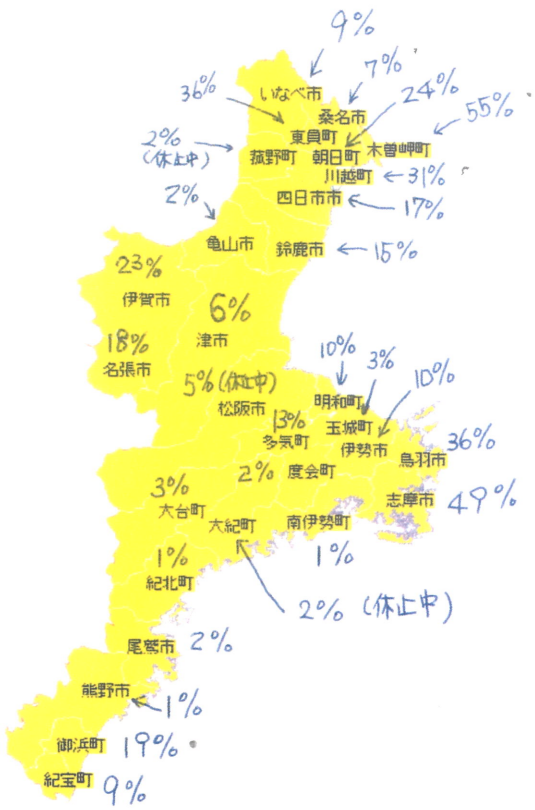
全国の地籍調査の実施状況は、地域間の進捗の差が大きくなっています。北海道、東北、九州の各地方では調査が比較的進んでいますが、関東、中部、北陸、近畿の各地方では大幅に遅れている府県があります。



参考

（令和6年度 6月時点）

地籍調査状況マップ 三重県



県単位の地籍調査状況マップはこちら

前のページへ戻る

Copyright(C) Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism 2016 All rights reserved.